

目次

第1章 建設コンサルタントの概要	
1-1 建設コンサルタントの概要	1
1-2 建設コンサルタンツ協会の概要	3
1-2-1 歴史	3
1-2-2 会員企業の特徴	4
1-2-3 技術者	5
1-3 健全な企業経営に向けて	7
1-3-1 社会的ルールの遵守	7
1-3-2 企業の社会的責任（CSR）	8
1-3-3 事業継続計画（BCP）	8
1-4 建設コンサルタンツ協会の経営方針	9
1-4-1 建設コンサルタントビジョンの策定経緯	9
1-4-2 「建設コンサルタントビジョン 2014 ～自律した建設コンサルタントへの転換～」	9
1-4-3 中期行動計画 2019～2022	11
支部のトピックス（北海道支部、東北支部）	12
第2章 建設コンサルタントを取り巻く状況	
2-1 建設コンサルタントを取り巻く状況	14
2-2 公共事業関係費の推移	15
2-3 建設生産・管理システムの変化	17
2-4 環境配慮の推進	21
2-5 海外事業環境	23
支部のトピックス（関東支部、北陸支部）	25
第3章 建設コンサルタントの役割とその多様化	
3-1 建設コンサルタントの役割	27
3-2 役割の多様化	28
3-2-1 CM 方式、事業促進 PPP 方式の活用	30
3-2-2 PFI 方式への参画	32
3-2-3 DB 方式、ECI 方式への参画	32
3-2-4 建設コンサルタントの施工時の役割	32
支部のトピックス（中部支部、近畿支部）	34
第4章 建設コンサルタントの課題と今後の方向	
4-1 担い手の確保・育成	36
4-1-1 建設コンサルタントの担い手確保・育成における現状の課題	36
4-1-2 働き方改革に基づく就業環境の改善に向けての取組み強化	37
4-1-3 魅力ある職業としての人材の育成・確保	45
4-1-4 報酬・積算体系の現状と改善	46
4-2 技術力による選定	47
4-2-1 プロポーザル方式・総合評価落札方式の拡大	47
4-2-2 業務表彰制度等の改善	53
4-3 品質の確保・向上	54
4-3-1 品質確保・向上の取組み	54
4-3-2 品質管理の時間を確保するための取組み	55

4-3-3 設計責任の明確化	56
4-3-4 補修補強設計等の業務システム改善	57
4-4 生産性の向上	58
4-4-1 i-Constructionへの対応	58
4-4-2 革新技術の開発・導入	59
4-5 災害対応への環境整備	62
4-6 適正な地位の確立	65
4-6-1 建設コンサルタントの技術力向上	65
4-6-2 望ましい契約の在り方	65
4-6-3 望ましい著作権の在り方	68
4-6-4 責任担保制度の確立	71
4-6-5 建設コンサルタントの法的制度の制定に向けて	73
4-6-6 電子成果品の原本性確保	74
4-7 地域コンサルタントの活動領域の拡大	76
4-7-1 地域コンサルタントの役割と特徴	76
4-7-2 地域コンサルタントの経営状況	77
4-7-3 地域コンサルタントを取り巻く現状と課題	77
4-7-4 地域コンサルタントの活動領域	78
4-8 海外事業の現状・課題を踏まえた競争力の強化	81
支部のトピックス（中国支部、四国支部）	83

第5章 建設コンサルタント協会の活動

5-1 建設コンサルタント協会の主な活動	85
5-1-1 協会の主要な活動	85
5-1-2 協会の広報活動	90
5-1-3 協会の抱える課題への対応	90
5-1-4 社会貢献活動	90
5-2 災害支援活動	91
5-3 技術者教育とその継続	95
5-3-1 協会におけるCPD制度の概要	95
5-3-2 CPD制度の今後の動向	95
5-4 業界の将来を担う若手技術者の主体的活動	97
5-4-1 「業界展望を考える若手技術者の会」の設立経緯	97
5-4-2 本部若手の会の活動紹介	97
5-4-3 若手世代が考える業界のあるべき働き方	98
5-4-4 若手世代のファーストアクション	99
支部のトピックス（九州支部）	101

令和2年度建設コンサルタント白書関連資料 102